



発信元	シーカ・ジャパン株式会社 東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂 K タワー7 階 https://jpn.sika.com/	問い合わせ先	コミュニケーションズ 北口麻理
ページ	1/2	電話番号	03-6433-2101
配信日	2025 年 10 月 24 日	E メール	kitaguchi.mari@jp.sika.com

※スイス本社リリース参考訳

持続可能性へのポジティブなインパクトを創出 製品の CO2 排出量を可視化する Sika® CARBON COMPASS を導入

シーカ(本社:スイス、バール)は、サステナビリティ戦略をさらに推進する新たな取り組みとして、製品カーボンフットプリント(PCF:Product Carbon Footprint)を自動算定するプラットフォーム「Sika® Carbon Compass」を導入しました。本算定手法は、ドイツの第三者機関テュフ・ラインランド(TÜV Rheinland)による検証を受け、国際的に認められた基準に準拠しています。このアプローチにより、シーカは信頼性の高い炭素排出データを提供し、お客様がより気候変動に配慮した意思決定を行えるよう支援します。

信頼性の高いカーボンデータを活用することで、よりスマートな意思決定と効率的な計画立案を行うことができます。自動化された PCF 分析は報告作業を簡素化し、入札時の競争力を高め、持続可能なバリューチェーン全体での信頼性を向上させます。また、Sika® Carbon Compass は、今後欧州で導入が進むサステナブルな製品設計に関する規制(ESPR: Ecodesign for Sustainable Products Regulation)や建設製品規則(CPR: Construction Product Regulation)といった、将来的な国際基準にも対応する設計であり、お客様が現行基準を満たし、将来をリードできるよう支援します。

「お客様は、持続可能性の目標を前進させながら、社会にポジティブなインパクトを生み出す、効果的な方法を求めています。Sika® Carbon Compass は、科学的根拠に基づき検証されたツールとして、意思決定とバリューチェーン全体での協働を可能にします。」 — パトリシア・ハイトマン / シーカグループマネジメントメンバー、イノベーション & サステナビリティ責任者

Sika® Carbon Compass は、シーカの長期的なサステナビリティへのコミットメントを体現するものであり、シーカの戦略 2028 における重要な要素のひとつです。製品開発・導入においてカーボンインテリジェンスを組み込むことで、お客様と地球環境の双方に利益をもたらす、測定可能な気候変動への取り組みを実現していきます。

※内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。公式リリースは[シーカ AG 本社のウェブサイト](#)をご覧ください。



ページ 2/2
配信日 2025 年 10 月 24 日

シーカ会社概要

シーカは、建設および工業生産における「接着」「シーリング」「防音」「補強」「保護」などの分野で世界をリードする特殊化学品メーカーです。世界 102 か国に子会社を有し、400 以上の生産拠点を顧客に革新的な技術を提供しています。シーカは、建設および輸送分野の環境適合型への転換において重要な役割を果たしています。2024 年売上高は 117.6 億スイスフラン、従業員数は 34,000 名です